

はとぼっぼだより 12月

2023年12月1日発行
社会福祉法人 はとのさと福祉会
神戸大学はとぼっぼ保育所

早いもので2023年最後の月となりました。季節も進み寒くなりましたが、子ども達は「さむい～」と言いながらも、半袖・半ズボンで元気に走り回る姿も見られます。

12月には、クリスマス会やお餅つきと行事がたくさんです。子ども達がワクワク・ドキドキする毎日をごして今年1年を締めくくりたいと思います。

日	曜日	12月の行事
1	金	おみせやさんごっこ(1歳児)
5	火	誕生日会
8	金	身体測定(1歳児)
11	月	身体測定(0歳児)
		お話の会(3~5歳児)
12	火	年長交流(太田共同保育園/5歳児)
13	水	わらべうた(3歳児)
15	金	身体測定(2~5歳児)
21	木	避難訓練
22	金	クリスマス会
27	水	餅つき会



12月生まれの
おともだち

男子 5歳
男子 3歳
女子 3歳
女子 3歳
男子 1歳



お知らせ

12/29(金)~1/3(水)
は休所日です

つばやき(5歳児)

自分で作った縄跳びで魚釣りごっこをして
魚になって遊んでいた時のこと・・・

A「バングラディッシュ!!!」

みんな「???」

A「ドクターフィッシュ!」

言い間違いだったようですが、どちらの言葉も良く知っているなど関心しました。

つばやき(3歳児)

お芋掘りで土の中からお芋が出てくると

「お〜い!起きて!」と声を掛けながら土のお
布団をよけていました。

「保護者と保育者、話してる?」を読んで

久しぶりの土いじりをして少し一息ついている間、目の前の「ちいさいなかま」を手にしました。それは「保護者と保育者、話してる?」と「保護者と保育者は互いに学ぶ存在」という記事でした。確かに、2020年からのコロナの感染拡大後、話をすることがとてもハードルの高いものになってしまっていたことに気づきました。はとぼっぼ保育所が最初に作られた当時から、常に保育所と保護者が話し合いながら、様々なことを乗り越えてきました。保育サービスという言葉が使われるようになりましたが、支援する側される側、サービスをする側される側でなく、当時のような関係がこれからも築いていけるよう、日頃から些細なことから何でも話ができる場や関係作りを目指したいと思います。これを読んでくださった方、些細な話ができる場所を一緒に作りませんか?

3歳児・4歳児・5歳児の

合同クラスがスタートしました！



今年度、3歳児は乳児クラスから幼児クラスへと進級したばかりで、幼児の生活に慣れる事やクラスの友だち・担任との関係を作ることを大切にしたいと思い前半を過ごし、後半より3・4・5歳児の合同クラスを行おうと考えました。徐々に友だちや担任との関係も築けてきた頃、4・5歳児との関わりも少しずつ増えてきました。そこで、運動会ではパラバルーンを一緒に取り組み、お互いに気付いた事を伝えあいながら力を合わせて楽しむことができました。お互いに一緒に遊ぶ楽しさを感じ、4・5歳児は、3歳児の子ども達に視線をあわせて声をかけてくれたり、3歳児は大好きな4・5歳児のようになりたいと、真似をしてみようとする姿が増えてきた11月、3・4・5歳での生活をスタートしました。

1つのクラスとして生活を進めていく中で、1つのお家できょうだいの様な存在になって欲しいからこそ、年長児だけがすごいのではなく、お互いの思いを遠慮なく伝えあい、一人ひとりが輝けるクラスになってほしいと思っています。子ども達は年齢関係なく気付いた事を伝える姿もあり、お互いの思いに気付き一緒に解決をしようとする姿が見られます。

また、より身近に友だち同士でも絆を深めて欲しいという思いから2人1組のペアを決める事にしました。ペア決めは、ひまわり組と一緒に考えました。友だち一人ひとりの事を思い、「〇〇くんと△△くんは最近よく遊んでるよね。」「〇〇ちゃんは意見をはっきり言える、△△ちゃんとだったら思いを伝えあえるかも」とお互いの事を思い浮かべながら考えていきました。まだ、ペアになって間もない為、思いが通じ合うとまではいきませんが、ある日3歳児が「〇〇くん（ペアの子）の隣で寝たい」と言っていて、今までそのように言う事がなかった為、一緒に過ごす中で、大好きなお友だちが出来たんだ。と嬉しく感じる場面もありました。お互いの存在を認め合い、時には思いを伝えあいながら、その思いをクラス全体でも共有していきながら、様々な友だちとの関係を築いてもらえたらと考えています。



ばら組『思い切り体を動かす』

前回ばら組の様子をお伝えしたのは7月号の園だよりでした。そこらばら組ではプールを全身で思い切り楽しんだり、小麦粉粘土や片栗粉、寒天など様々な感触あそびで手の平、指をたくさん使って遊んできました。運動会ではクマさんとのごっこ遊びの中で、お友だちと一緒に体を動かす事を楽しみました。

最近では、遠くに行くことが難しかった“荒田公園”に散歩に出掛けられるようになりました。荒田公園は少し丘のように起伏のある場所ですが、子ども達はそんなのへっちゃら！「よーいどん！」とかけっこをしたり、追いかかけっこをしたりして思い切り走っています。少しくらいこけても平気！クラスのみならず遊ぶ事が楽しくてまた走り出していますよ。遊びが楽しくなると、ご飯の時間ももっと楽しくなり、その日にあった事をみんなでわいわい話しながら食べています。たくさん遊んだのでお腹もペコペコ。ごはんが美味しくて食べる量も増えました。

これからもクラスの友だちとたくさん遊んで食べて大きくなろうね！

